

**教育・保育施設等 事故報告様式 (Ver.2)** \*水色枠内はプルダウンメニューから選択してください【別紙4】

事故報告日			報告回数						
認可・認可外			施設・事業種別						
自治体名 (都道府県・市区町村)			施設名						
所在地			開設(認可)年月日						
設置者 (社名・法人名・自治体名等)			代表者名						
在籍こども数		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	学童	合計
教育・保育従事者数		名			うち保育教諭・幼稚園教諭・保育士			名	
うち常勤教育・保育従事者		名			うち常勤保育教諭・幼稚園教諭・保育士			名	
保育室等の面積		乳児室	m <sup>2</sup>	ほふく室	m <sup>2</sup>	保育室	m <sup>2</sup>	遊戯室	m <sup>2</sup>
			m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>
発生時の体制		名			教育・保育従事者			名	
異年齢構成の場合の内訳		0歳		1歳		2歳		3歳	
		名		名		名		名	
		4歳		5歳以上		学童		名	
		名		名		名		名	
事故発生日			事故発生時間帯						
こどもの年齢 (月齢)	所属クラス		入園・入所年月日						
こどもの性別			事故誘因						
事故の転帰			(負傷の場合)負傷状況						
(死亡の場合)死因			(負傷の場合)受傷部位						
病状・死因等 (既往歴)		【診断名】							
		【病状】							
		【既往症】			病院名				
特記事項 (事故と因子関係がある場合に、身長、体重、既往歴・持病・アレルギー、発育・発達状況、発生時の天候等を記載)									
発生場所									
発生時状況									
発生状況 (当日登園時からの健康状況、発生後の処置を含め、可能な限り詳細に記入。第1報においては可能な範囲で記入し、2報以降で修正すること)									
当該事故に特徴的な事項									
発生後の対応 (報道発表を行う(行った)場合にはその予定(実績)を含む)									

※ 第1報は赤枠内について報告してください。第1報は原則事故発生日(遅くとも事故発生翌日)、第2報は原則1か月以内程度に行うとともに、状況の変化や必要に応じて追加報告してください。また、事故発生の要因分析や検証等の結果については、でき次第報告してください。

※ 第2報報告に当たっては、記載内容について保護者の了解を得た後に、各自治体へ報告してください。

※ 記載欄は適宜広げて記載してください。

※ 直近の指導監査の状況報告を添付してください。

※ 発生時の状況図(写真等を含む。)を添付してください。なお、遊具等の器具により発生した場合には、当該器具のメーカー名、製品名、型式、構造等についても記載してください。